

取扱説明書 端子変換ユニット

JW-101ZT/102ZT/103ZT
/104ZT/105ZT/106ZT/107ZT

このたびは、端子変換ユニットJW-101ZT～107ZTをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本書は、JW-101ZT～107ZTの取付方法や内部配線等について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただき、十分理解して正しくご使用ください。

おねがい

- ・ 本書の内容については十分注意して作成しておりますが、万一ご不審な点、お気づきのことがありましたらお買いあげの販売店、あるいは当社までご連絡ください。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製することを禁止しています。
- ・ 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

取付、運転、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険**：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

 **注意**：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

(1) 取付について

注意

- ・カタログ、取扱説明書、ユーザーズマニュアルに記載の環境で使用してください。
高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃がある環境で使用すると感電、火災、誤動作の原因となることがあります。
- ・取扱説明書に従って取り付けてください。
取付に不備があると落下、故障、誤動作の原因となることがあります。
- ・電線くずなどの異物を入れないでください。
火災、故障、誤動作の原因となることがあります。

(2) 使用について

危険

- ・通電中は端子に触れないでください。
感電のおそれがあります。

(3) 保守について

禁止

- ・分解、改造はしないでください。
火災、故障、誤動作の原因となります。

注意

- ・JW-101ZT～107ZTの着脱は電源をOFFしてから行ってください。
感電、誤動作、故障の原因となることがあります。

1. 概要(仕様)

JW-101ZT/102ZT/103ZT/104ZT/105ZT/106ZT/107ZT(以下、本ユニット)は、既設の配線が接続されたZWシリーズの端子台を、そのまま JW シリーズの入出力ユニットに接続を可能とする端子変換ユニットです。本ユニットにより、入出力の配線工数を大幅に削減でき、リプレース作業の時間短縮、作業の信頼性を向上できます。

変換適用機種一覧

機種名	適用入出力ユニット		本ユニットを装着時、端子台部の高さ寸法の増加
	ZWシリーズ	JWシリーズ	
JW-101ZT	ZW-32N1T	JW-31N	約 5 mm
	ZW-32N2T	JW-32N	約 5 mm
JW-102ZT	ZW-32S1T	JW-33S	約 5 mm
JW-103ZT	ZW-32S2T	JW-32S	約 5 mm
	ZW-32S2TD	JW-32S	約 5 mm
	ZW-32S5T	JW-35S	約 5 mm
JW-104ZT	ZW-32S4T	JW-34S	約 5 mm
JW-105ZT	ZW-16S4	JW-34S	約 5 mm
	ZW-16S4	JW-14S	約 5 mm
JW-106ZT	ZW-16N1	JW-11N	約 8 mm
	ZW-16N2	JW-12N	約 8 mm
	ZW-16N3	JW-13N	約 8 mm
	ZW-16S1	JW-13S	約 8 mm
	ZW-16S3	JW-13S	約 8 mm
JW-107ZT	ZW-16S2	JW-12S	約10mm

JW-14Sは、JW-34Sを改造した受注生産品です。(I/O占有点数は16点です。)

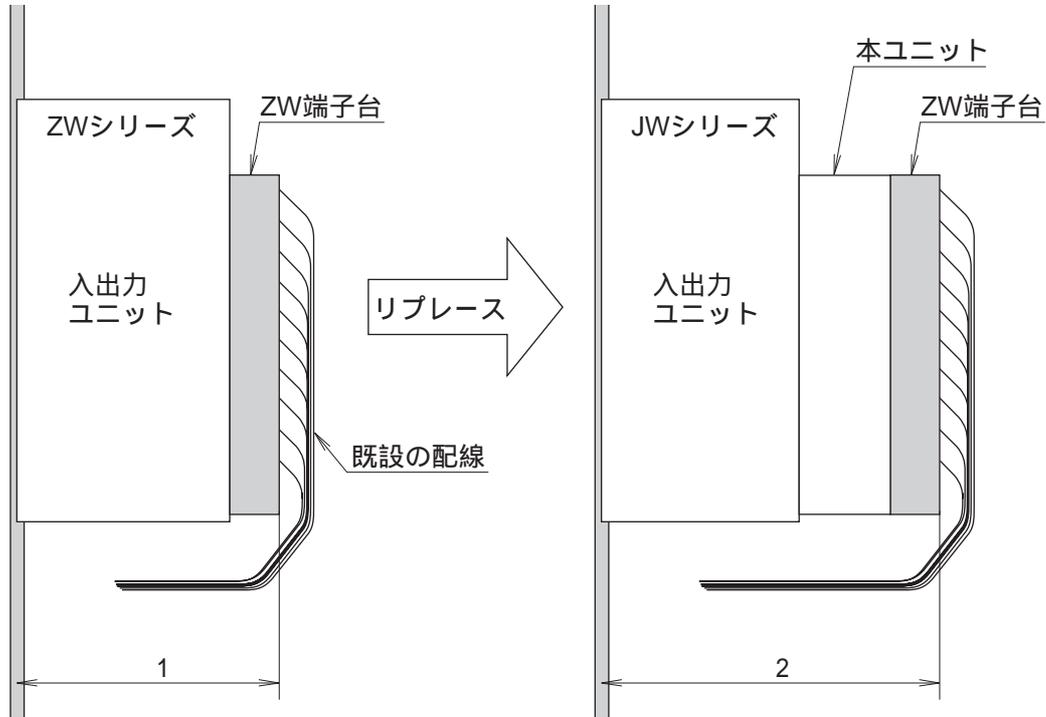
仕様

項目	仕様	
保存温度	- 20 ~ 70	
使用周囲温度	0 ~ 55	
使用周囲湿度	35 ~ 90%RH (結露なきこと)	
使用雰囲気	腐食性ガスのなきこと	
形状	JW-101ZT/102ZT/103ZT/104ZT	23.3mm(W) × 192mm(H) × 39.8mm(D)
	JW-105ZT	23.3mm(W) × 215.5mm(H) × 51.3mm(D)
	JW-106ZT	19mm(W) × 192mm(H) × 39.8mm(D)
	JW-107ZT	19mm(W) × 215.5mm(H) × 46.3mm(D)
質量	JW-101ZT/102ZT/103ZT/104ZT	約 180g
	JW-105ZT	約 200g
	JW-106ZT	約 120g
	JW-107ZT	約 140g
付属品	取扱説明書 1部	

2. 使用上のご注意

本ユニットを使用するにあたり、下記には特に注意してください。

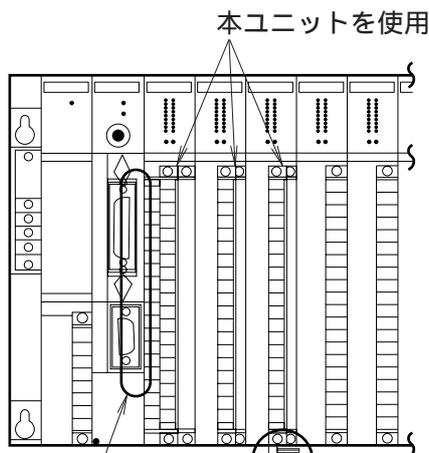
1. 適用機種以外の入出力ユニットには使用しないでください。
誤って使用すると入出力ユニット、外部機器側の故障・誤動作に至ることがあります。
2. 本ユニットを実装した状態では、下図のように高さ・上下方向に寸法が増加します。
また、配線スペースが狭くなる場合があります。



1 ベース取付面から端子台部の距離(高さ)
約127mm (16点ユニット)
約133mm (32点ユニット)

2 ベース取付面から端子台部の距離(高さ)
約135mm (16点ユニット)・・・約8mm増加
約138mm (32点ユニット)・・・約5mm増加
ただし、JW-107ZTの場合は、約10mm増加となります。

使用例



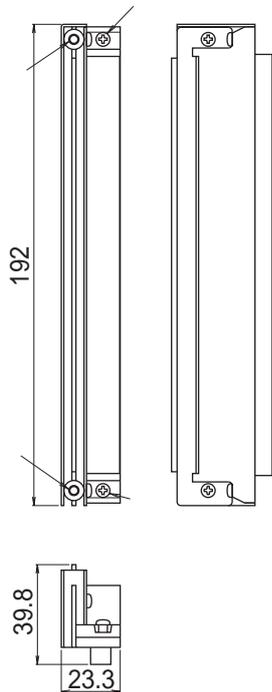
JW-105ZT/107ZTを使用時には、下方向に約24mm増加します。

コントロールユニットの右隣にて、本ユニットを使用し、32点のZW端子台を取り付けた場合には、サポートツール接続ケーブル等のコネクタを取り付けると、ZW端子台への配線とのスペースが狭くなります。

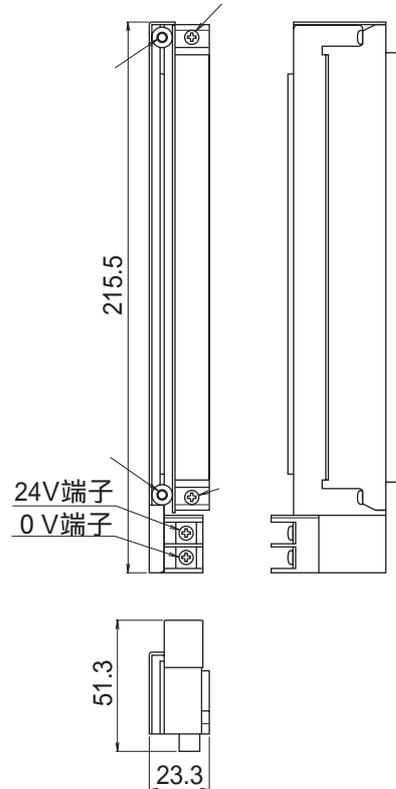
3. 各部のなまえ、外形図

JW-101ZT ~ 107ZTの「各部のなまえ」、「外形寸法図」は次のとおりです。

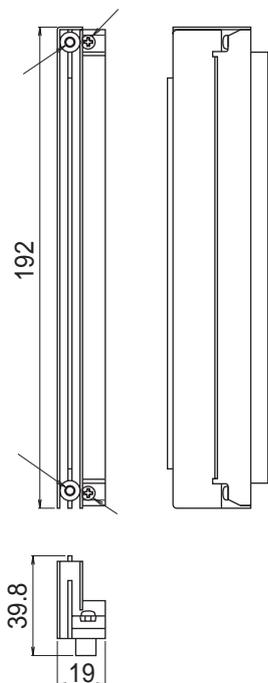
JW-101ZT/102ZT/103ZT/104ZT



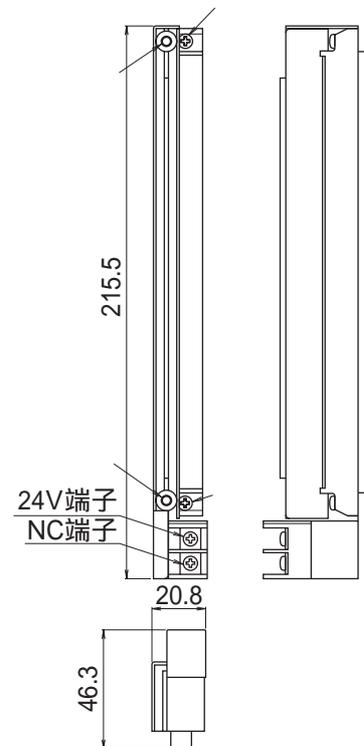
JW-105ZT



JW-106ZT



JW-107ZT



なまえ	はたらき
端子変換ユニット取付ビス	端子変換ユニットを、JWシリーズ入出力ユニットに取り付けるためのビスです。
ZW端子台用ビス穴	ZW端子台を、端子変換ユニットに取り付けるためのビス穴です。

4. 取付方法

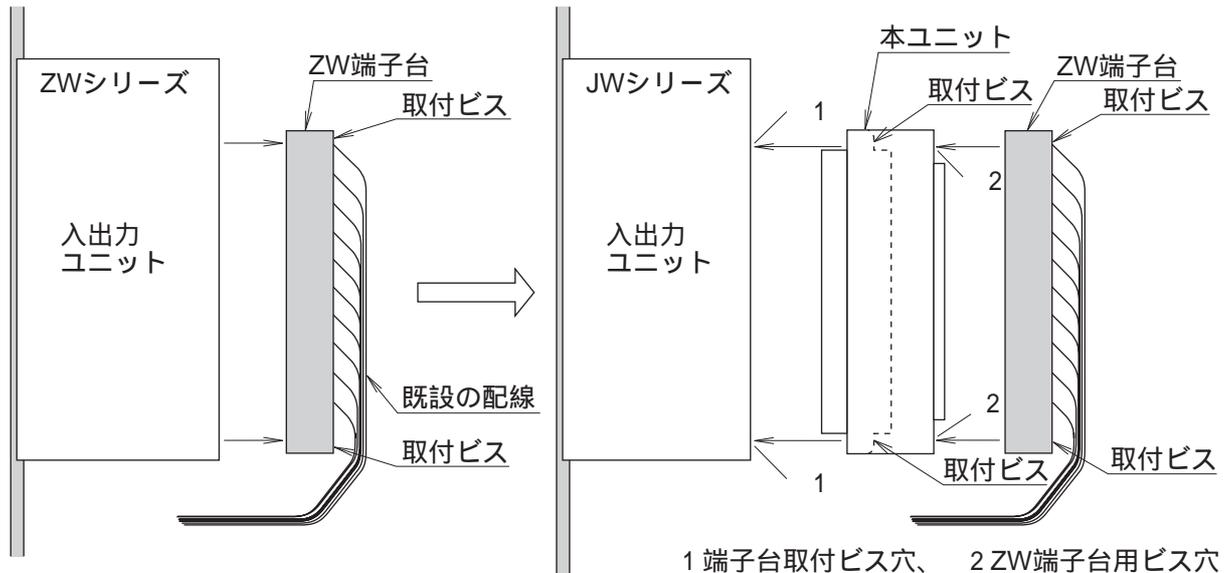
本ユニットの取付手順は、次のとおりです。

ZW端子台の取付ビス(上下2ヶ所)をゆるめて、ZW端子台を入出力ユニット(ZWシリーズ)から取り外します。

JW端子台の取付ビス(上下2ヶ所)をゆるめて、JW端子台を入出力ユニット(JWシリーズ)から取り外します。

本ユニットを、入出力ユニット(JWシリーズ)に、本ユニットの取付ビス(上下2ヶ所)で取り付けます。

で取り外したZW端子台を、本ユニットに、ZW端子台の取付ビス(上下2ヶ所)で取り付けます。

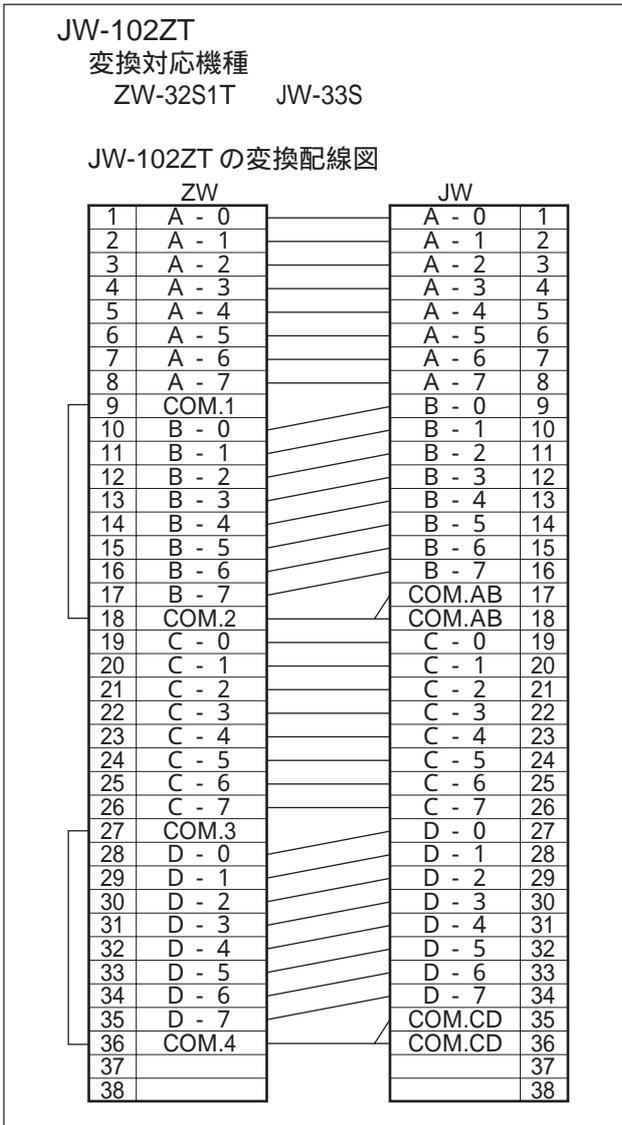
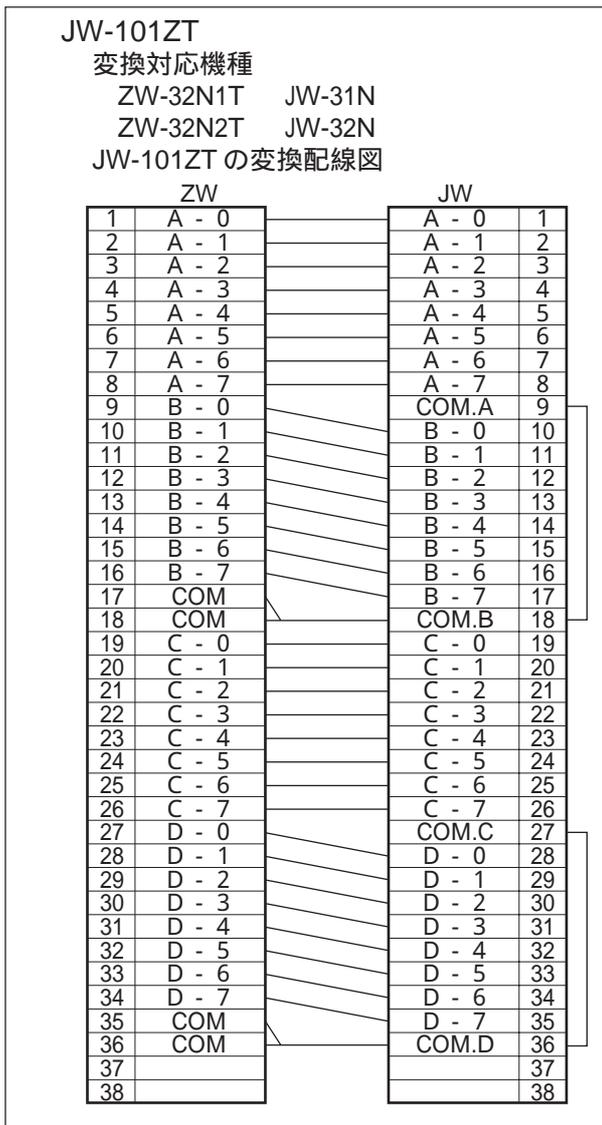


1 端子台取付ビス穴、 2 ZW端子台用ビス穴

・取付ビスは、0.5N・m以下のトルクで締め付けてください。

5. 変換配線図

本ユニットによる「ZW JW」変換配線図は、次のとおりです。



注意事項

ZW-32S1Tのコモン配線がコモン毎(8 点単位)で別電源の場合は使用できません。
 (本ユニット内部は、コモンが16点単位で短絡されます。)

JW-103ZT

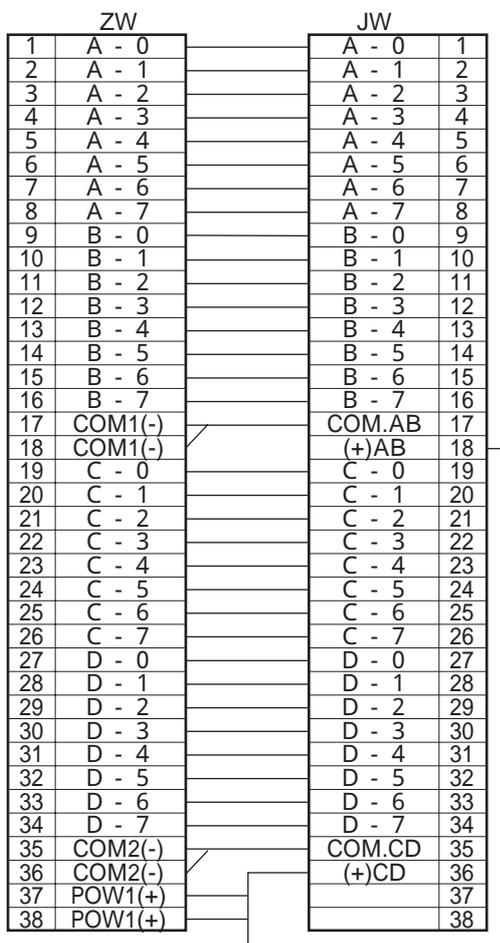
変換対応機種

ZW-32S2T JW-32S

ZW-32S5T JW-35S

ZW-32S2TD JW-32S

JW-103ZTの変換配線図(ZW-32S2Tの場合)



注意事項

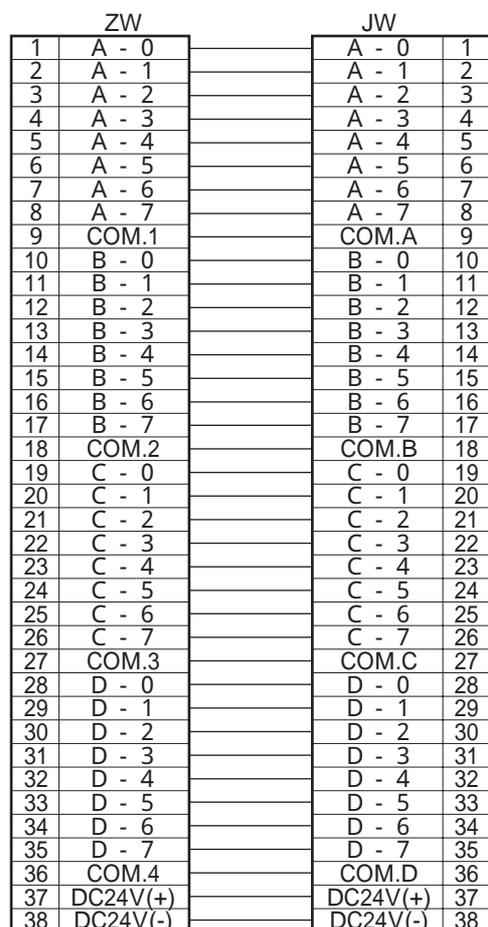
ZW-32S2TDにて、POW1とPOW2がそれぞれ別電源からの配線の場合は使用できません。(本ユニット内部でPOW1とPOW2は短絡されます。)

JW-104ZT

変換対応機種

ZW-32S4T JW-34S

JW-104ZTの変換配線図



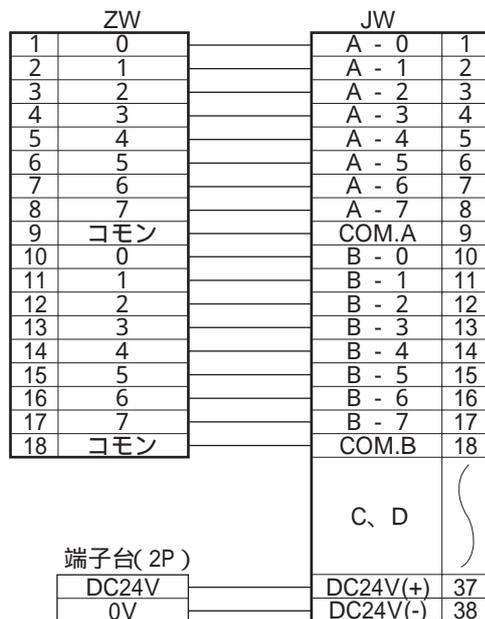
JW-105ZT

変換対応機種

ZW-16S4 JW-34S (32 点占有)

ZW-16S4 JW-14S (16 点占有)

JW-105ZT の変換配線図



注意事項

- ・ベースユニットのDC24V端子台に接続していた24V(+)線、24V(-)線を2P端子台のDC24V、0Vに接続してください。
- ・JW-34Sに接続された場合は、前半の16点が有効になり、I/O点数は32点分占有されます。(JW-34S以降のI/Oアドレスが16点分シフトします)
- ・JW-14Sは、JW-34Sを改造した受注生産品です。(JW-14SのI/O点数は16点を占有します。)

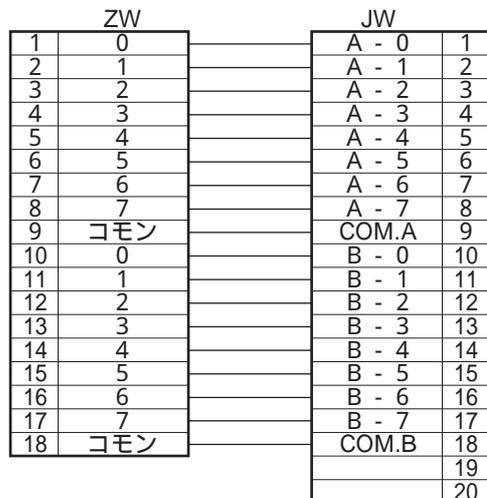
JW-106ZT

変換対応機種

ZW-16N1/N2/N3 JW-11N/12N/13N

ZW-16S1/S3 JW-13S

JW-106ZT の変換配線図



注意事項

ZW-16N * のコモン配線が片側のコモン端子のみに接続されている場合は、両方のコモン端子が接続されるように配線追加が必要です。

JW-107ZT

変換対応機種

ZW-16S2 JW-12S

JW-107ZT の変換配線図



注意事項

ベースユニットのDC24V端子台に接続していた24V(+)線を、2P端子台のDC24Vに接続してください。

● 商品に関するお問い合わせ先／ユーザーズマニュアルの依頼先

シャープマニファクチャリングシステム(株)

仙台営業所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022) 288-9275
首都圏営業部	〒162-8408	東京都新宿区市谷八幡町8番地	☎(03)3267-0466
中部営業部	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052) 332-2691
豊田営業所	〒471-0833	豊田市山之手8丁目124番地	☎(0565) 29-0131
近畿営業部	〒581-8581	大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号	☎(0729) 91-0682
広島営業所	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082) 875-8611
福岡営業所	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092) 582-6861

● 修理・消耗品についてのお問い合わせ先

シャープドキュメントシステム(株)

札幌技術センター	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3番17号	☎(011) 641-0751
仙台技術センター	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022) 288-9161
宇都宮技術センター	〒320-0833	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(028) 634-0256
前橋技術センター	〒371-0855	前橋市問屋町1丁目3番7号	☎(027) 252-7311
東京フィールド サポートセンター	〒114-0012	東京都北区田端新町2丁目2番12号	☎(03)3810-9962
横浜技術センター	〒235-0036	横浜市磯子区中原1丁目2番23号	☎(045) 753-9540
静岡技術センター	〒422-8006	静岡市曲金6丁目8番44号	☎(054) 283-9497
名古屋技術センター	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052) 332-2671
金沢技術センター	〒921-8801	石川県石川郡野々市町字御経塚町1096の1	☎(076) 249-9033
大阪フィールド サポートセンター	〒547-8510	大阪市平野区加美南3丁目7番19号	☎(06)6794-9721
岡山技術センター	〒701-0301	岡山県都窪郡早島町大字矢尾828	☎(086) 292-5830
広島技術センター	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082) 874-6100
高松技術センター	〒760-0065	高松市朝日町6丁目2番8号	☎(087) 823-4980
松山技術センター	〒791-8036	松山市高岡町178の1	☎(089) 973-0121
福岡技術センター	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092) 572-2617

・上記の所在地、電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

シャープマニファクチャリングシステム株式会社

本社 〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

● インターネットホームページによるシャープ制御機器の情報サービス
<http://www.sharp.co.jp/sms/>

お客様へ……お買いあげ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ日	年	月	日
販売店名			
	電話 ()	局	番

0CDTINSJW10ZT
2003年1月作成